

かなえ

第27号(平成26年2月1日)

医療法人社団鼎会 八柱三和クリニック

千葉県松戸市日暮1-16-2 日暮ビル2階 047-312-8830

<http://www.yabashirasawa-clinic.com>



1月の小金城址

先月の根木内城に続いて、小金城(別名大谷口城)跡のスケッチです。ここ小金城は千葉氏一族の高城氏が築城、南北600m東西800mの中規模な中世城郭です。大規模な土木工事で舌状台地上に構築、更に2m~3mの土塁、深さ10mの空堀と縦横にめぐらせ曲輪(くるわ)も10ヶ所の構造である。他の城址にはない堀の中の蒲鉾型のあぜが特徴となっている。小金城は高城氏が関東の市川、船橋、鎌ヶ谷、沼南、我孫子などを支配し、東葛地方最大の領主であった。1590年豊臣秀吉の小田原攻めにより、北条氏と主従関係にあった小金城代高城氏も滅亡しました。現在は大谷口歴史公園として整備されています。

絵と文 : 松戸市在住 水彩画家 菅谷功氏

看護部門より

1年経つのがこんなに早い！！と感じたのは久しぶりです。昨年の今頃は、建設委員の皆さんと毎日のように図面を広げ「もっとこうしたら……ここはこのほうが……」等、遅くまで会議で話し合っていました。現在、建築は進みイメージ図でみた建物が現実のものとして目の前で形をなしています。ここまで進んで来ることができたのも、患者さん、地域の皆さんの応援あってのことと深く感謝いたします。

これからもたくさんの準備に追われる毎日だと思いますが、夢に向かって精一杯頑張りたいと思っています。看護部の夢、それは自分たちの病院で自分たちの理想の看護が出来る事、すなわち患者さんに満足していただける看護を提供出来ることです。簡単なことではありませんが、仲間と共に精一杯頑張ります。一緒に看護を考えたい！！作っていきたい！！と思う方がいましたら是非ご連絡ください。

最後に内視鏡の責任者であり、主任であるスタッフよりのメッセージを紹介します。

「患者様が治療及び検査について理解され、ご自身で自分にあった手段や方法を選択されるようお手伝いする仕事がしたい、各々の生きかたに繋がることだと思うのです。

医師の診療に対する姿勢に共感し、日々業務を行っています。入院、外来問わず、今迄通りの気持ちを変えないようにしたいと思います。」



放射線部門より

当院は「マンモグラフィ検診精度管理中央委員会」という外部の専門機関によりマンモグラフィ検査の質が高いと評価されています。

審査は医師・技師・施設に対して読影試験、マンモグラフィの画質やポジショニング、フィルムの手扱い、品質管理など多岐にわたる項目で評価を受け、それに合格すると認定証が発行されます。第三者機関より、マンモグラフィ検査におけるすべての項目において診断精度が一定の基準をクリアしていることが評価されていますので、皆さんには安心して検査を受けていただけたと思います。8月に開院する新病院では、ご要望の多かったMRI検査も受けていただけることになりました。CT装置も病院仕様になり、息止めの時間も最長で10秒まで短縮されます。病院開院に向け、これまで以上に質の高い医療が提供できるように、これからも頑張っていきたいと思っております。



医療事務部門より

三和病院開設にむけての抱負(医事課一同)

- ・病院を一から作りあげて行く事に、不安と楽しみな気持ちがあります。患者さん、職員が安心出来る病院作りをしたいと思っております。(酒井)
- ・病院のオープンまで200日を切り、夢のような話だったものが現実味を帯びてきました。地域の皆様に愛される病院になるよう努力して行きたいと思っております。(穂近)

・病院になると病棟だけでなく今までなかった部門も増えていきます。スタッフも今居る人達に加えて専門知識のある人材も必要になってくるでしょう。不慣れなことも多く、今は心配ばかりが大きいですが開院に向けて出来ることを1つずつ進めていこうと思います。(福岡)

・病院の窓口の顔として、患者様に来て良かったと思って頂けるような接遇。また地域の拠点病院を目指し、スタッフ同士で協力し合いお互いのスキルを向上させながら病院開設という1つの目標に取り組んでいきます。(小石川)

・患者様に愛される病院作りに貢献し、何でも相談して頂けるような医事課を目指します。(井上)

・基礎となるクリニックで今まで学んだ事を正確なものとし、事務として患者さんがより良い診療を受けることが出来るようにスタッフ同士連携を図って行きたいと思います。(佐藤)

・今までクリニックで足りない、出来なかった事も実現出来る事が増えると思うので患者様に安心して利用して頂ける様な病院作りをしていきたいです。(藤木)

・昨年9月より勤務しています。当クリニックは医師をはじめ看護師、放射線技師・薬剤師・事務など各部門ともプロ意識の高い職場だと思います。病院への移行に向けて私も勉強し、より多くの知識を得て携わっていきたくと考えています。(矢萩)

・今まで以上にわかりやすく丁寧な受付対応を心掛けがんばりたいと思います。(榎本)

・これから一日一日の積み重ねを大切に、想いをさらに深めて、日々の関わりの中で患者さんの期待に応えられる人になりたいと思います。

(森元)

医事課メンバーの気持ちを感じていただけましたでしょうか？

病院建設の現場では土壌の改良から始まり今、鉄骨が組まれ病院の骨組みが作られています。病院の建物のような強い組織を作る為にはまず強固な土台が必要です。

一人一人の努力と共に各部門との信頼関係と連携を図っていけたらと思います。

私たち医事課も三和病院の礎の一員として関わり努力していきます。

理想だけでは上手く行かないこともあるでしょう。その時も皆で話し合い知恵を絞り進んでいこうと

思います。病院開設がゴールではなくその先にまだ課題や目標があります。

患者様に安心してお越し頂ける病院をスタッフ一同で目指して行きます。(麿丸)



三和病院建設 経過報告

建物は4階まで鉄骨が立ち上がり、遠くからでもその姿が見えるようになってきました。

クレーンを組んでの作業中はクリニックからもアームの部分が見えたので、診療の合間に眺め、現場を見に行き、どんどん立ち上がっていくのを見守りました。



病院開設まで あと約180日。

現場を見に行った斉藤理事長は石をひとつもらって帰ってきました。(直径3センチほどの碎石)じっと見つめると未来の三和病院が見えてくるようで、元気が出ます。三和病院の基礎はこうして皆さんが作ってくださっているのだと感謝しながら一日一日準備を進めます。

八柱三和クリニック診療医師担当表

		月	火	水	木	金	土
乳腺外科 1	午前	渡辺 修	渡辺 修	(手術)	渡辺 修	渡辺 修	渡辺 修
	午後	渡辺 修	渡辺 修		(手術)	渡辺 修	
乳腺外科 2	午前				阪口志帆		
	午後				(手術)		
整形外科	午前					浅野健一郎	早田浩一朗 (2, 4)
	午後	小酒井治 (2, 4)			小林洋平	浅野健一郎	
内科 1	午前	斉藤丈夫	斉藤丈夫	斉藤丈夫	斉藤丈夫	斉藤丈夫	斉藤丈夫
	午後	斉藤丈夫		斉藤丈夫	(在宅)	斉藤丈夫	
内科 2	午前	渡辺聡枝	渡辺聡枝	渡辺聡枝	渡辺聡枝	渡辺聡枝	山田祐介
	午後		仲野総一郎	渡辺聡枝	渡辺聡枝	(高林克日己)	
内科 3	午前	鈴木明子	鈴木明子	鈴木隆弘		鈴木明子	高林克日己
	午後	鈴木明子	鈴木明子	藪下寛人	鈴木明子	鈴木明子	
内科 4	午前						渡辺聡枝 (1, 3, 5)
胃カメラ	午前		横溝 肇		渡辺英二郎	鈴木明子	
大腸カメラ	午後		横溝 肇		渡辺英二郎		

お知らせ:2月より内視鏡の診察日が変わります。

八柱三和クリニックは2月1日で4周年を迎えました。地域や患者の方々に支えられて成長してこられたことを感謝いたします。病院開設後もクリニックでの診療を続けます。引き続きご支援いただきますようよろしくお願いいたします。 理事長 斉藤丈夫

~~~~~  
 編集後記 三和病院は鉄骨が立ち上がり建物全体の形や大きさが見えてきました。生命のみなもと・成長する「木」に包まれた温かみのあるデザインというイメージのもと、おちついた清潔感のある内装計画も進んでいます。この場所に患者さんや地域の方々をお迎えする日に向けて職員も集まってきています。地元の町内会の皆さんや患者さんから「友の会」を作ろうという呼びかけもいただき、三和病院の応援団ができることになりました。ここから始まるコミュニティの未来も楽しみです。きっと大きな木になるのではないかと思います。しっかり年輪を重ねて、コミュニケーションの輪を広げていきたいです。友の会呼びかけ人は23名の有志の皆さん。これから広がっていく輪・和・輪！わ～楽しみ！総務:中野三代子  
 ~~~~~